



「こどもの読書週間」4月23日 ~ 5月12日

『23日は、福岡市子どもと本の日』

2026年「こどもの読書週間」標語

「ことばがきみのはねになる」

＜標語作者の一言＞

子どもの頃、祖父が営んでいた書店が好きでした。あの本たちが、ことばたちが、私の羽根となり未来を彩ってくれました。次は私が届ける番です。たくさんの本が子どもに届くよう、そしてそのことばが子どもたちの羽ばたく力となるよう願っています。

「子どもたちに、もっと本を！」との願いから、「こどもの読書週間」は、昭和34年(1959年)にはじまりました。当初は、5月5日の「こどもの日」を中心とした5月1日から1日までの2週間でした。

その後、子どもの読書への関心の高まりを受けて、平成12年(2000年)に国立国際子ども図書館が開館、その年を「子ども読書年」としました。また、こどもの読書週間は、この年に4月23日の『世界本の日』から5月12日までの20日間となりました。

さらに、翌年、平成13年(2001年)12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布され、4月23日が「子ども読書の日」と定められたことにより、福岡市では、「毎月23日を『福岡市子どもと本の日』として、子どもの読書活動の推進に努めています。

「こどもの読書週間」や毎月23日の『福岡市子どもと本の日』は、大人にとっても、「良い本を子ども達に手渡すには、どのような努力をしたらよいか。」ということについて考える良い機会です。年度初めの4月や毎月の23日の一つの機会として、ご家庭や地域、そして、学校と、さまざまな場所で、子どもを取り巻く読書環境や読書活動について、見直してみたいかがでしょうか。

## 福岡市子ども読書活動推進計画(第4次)

福岡市では、これまでも長年に渡り、子どもの読書活動の推進に努めてまいりました。そのような中、これまでの成果と課題を踏まえ、令和5年度からの6年間を展望し策定した「福岡市子ども読書活動推進計画(第4次)」も、本年度で4年目を迎えました。

推進計画(4次)では、「**広げよう 子ども達の本の世界 共につくろう ことば輝くまち**」を掲げ、子どもたちが心豊かに生きていくために、自ら読書を楽しみながら、人との関わりの中で読書の楽しみを広げ、ことば輝く本の世界を共に作ることを目指しています。

そのために、推進計画の基本目標として

- (1) 自分から読書に親しめる環境づくり
- (2) 自分から読書に親しめる機会づくり
- (3) 子どもの読書活動を支える人材づくり
- (4) 子どもの読書活動を支えるしくみづくり



の4つをあげ、目標を実現するために、家庭、地域、学校等の生活活動の場に応じて、計画的に4つの取り組み分野を設定するとともに、関係する行政セクション等を明確にし、子どもの読書活動の推進するための取り組みに努めているところです。

詳しくは、福岡市教育委員会のホームページにも掲示されています。ご覧ください。

### 「新1年生へのおすすめの本リスト」の配布

今年度で14回目となりますが、福岡市教育委員会では、小学校、中学校、特別支援学校へ入学する児童、生徒を対象に「学校の先生たちが選んだおすすめ本リスト」を作成して配布しています。4月に入学した子どもの本選びの参考にさせていただければ幸いです。

このおすすめ本リストは、小学校の各教科研究委員会と中学校教科研究会の先生方に、本の推薦をお願いして作成しました。

どの本も、各教科の学習に関連した内容で、子どもも大人も楽しめる本ばかりです。興味を引かれる本がありましたら、読書に取り組んでみてはどうでしょうか。

また、各学校におかれましては、学校図書館での展示や紹介、新規購入本の選本の参考資料等に、ご活用ください。

新学期が始まり2週間ほど過ぎました。進学、進級した子ども達も、少しずつ学校や学級に慣れてきた頃ではないでしょうか。子どもの読書活動推進のために、本年度も『福岡市子どもと本の日通信』では、「家庭・地域」や「学校」での子ども達の素敵な本との出合いを支援できる情報など、発信してまいります。本年度もよろしく申し上げます。  
＜須藤＞



## 5月のことと人

### 5月8日 世界赤十字デー

1948年に開催された第20回赤十字社連盟理事会にて制定。日付は赤十字の創設者であるアンリ・デュナンの誕生日です。デュナンは、1859年にイタリア北部で起こった戦いで、の惨状に胸を痛め、敵味方の区別なく苦しむ兵士を助ける中立・博愛の団体である赤十字を創設しました。

### 5月12日 国際看護の日

1965年に国際看護師協会が制定。人間愛をうたい、近代看護の基礎を築いたイギリスの看護師フローレンス・ナイチンゲールの功績を称えたもので、日付はナイチンゲールの誕生日です。看護師の社会への貢献を称えることを目的として制定されました。

### ジェームス・マシュー・バリー

(1860.5.9~1937.6.19)

イギリス生まれ。劇作家、童話作家、ファンタジー作家。「バリ」と表記されることもあります。1904年に、年を取らない少年と普通の女の子であるウェンディがネバーランドを冒険するおとぎ話の戯曲『ピーター・パンあるいは大人になりたがらない少年』を執筆しました。1911年、さまざまな版の最終版として小説『ピーター・パンとウェンディ』を執筆し、刊行しました。

おんゆうじゅう  
温又柔

(1980.5.14~ )

台湾生まれ。小説家。台湾人の両親を持ち、3歳より東京で生活しました。日本語、台湾語、中国語を使う家庭に育ち、創作は日本語で行うようになったそうです。

中学2年国語の教科書には、どちらでもない、宙ぶらりんな立場や、言葉の壁を超えて父と通じ合う心情を描いたエッセイ「父と話せば」が掲載されています。

### 斎藤 茂吉

(1882.5.14~1953.2.25)

山形県生まれ。歌人、精神科医。大正から昭和前期にかけて活躍したアララギの中心人物です。歌集『赤光』に掲載された「みちのくの母のいのちを一目見ん一目みんとぞただにいそげる」の歌は有名です。生涯に全17冊の歌集を発表し、全17,907首の歌を詠みました。ただし、あくまでも精神科医を本来の生業とする姿勢は崩さず、「歌は業余のすさび」と称していたそうです。

### アーノルド・ロベール

(1933.5.22~1987.12.4)

アメリカ合衆国生まれ。絵本作家。1962年『マスターさんとどうぶつえん』で、プロの絵本作家としてデビューしました。1970年から9年間、『がまくんとかえるくん』シリーズを描きました。小学校2年の国語の教科書には、がまくんとかえるくんが登場する「お手紙」が掲載されています。

## 図書館員のひみつの本棚 第 240 回

今日は、科学技術の最先端を教えてくれるノンフィクションです。

『22 世紀からきたでっかいタイ ゲノム編集とこれからの食べ物の話』

木下 政人／著 Gakken 2024 年 ¥1500(税別) 66

<お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年★★★★ 中学生★★★★

高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

2020 年にノーベル賞を受賞した<sup>クリスパー・キャス9</sup>CRISPR/Cas9 は、目的の遺伝子だけを切る技術です。この技術を使って世界で初めてゲノム編集された動物食品が「22 世紀タイ」です。筋肉がつきすぎるのを抑えるたんぱく質を作る遺伝子を切ることで、タイの食べられる部分を多くすることに成功しました。ミクロの大きさの遺伝子の中で、目的の部分だけをどうやって切るのでしょうか。

科学の最前線をやさしい言葉で教えてくれるノンフィクション。

<子どもに手渡す時のポイント>

毎年4月に、新しく出版された本の中から、こども図書館が選んだ本を紹介する「モデル児童図書リスト」が発行されます。この『22 世紀からきたでっかいタイ』も令和8年度のリストの上級(小学校高学年向け)でご紹介しています。リストは総合図書館ホームページの他、こども図書館や各分館で入手可能ですので、ぜひ一度ご覧ください。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。

／ 中学校の先生たちが選んだ ／

あなたへのおすすめの本を紹介します!

興味のある教科から  
本を選んでみよう



**国語** が好きなあなたに…  
**そして、  
バトンは渡された**  
瀬尾 まいこ(著)  
文藝春秋

**社会** が好きなあなたに…  
**14歳からの  
政治入門**  
池上 彰(著)  
マガジンハウス

**数学** が好きなあなたに…  
**世界が面白くなる!  
身の回りの数学**  
佐々木 淳(著)  
あさ出版

**理科** が好きなあなたに…  
**ホワット・イフ?  
野球のボールを光速で  
投げたらどうなるか**  
ランドール・マンロー(著)  
吉田 三知世(訳)  
早川書房

**音楽** が好きなあなたに…  
**空とラッパと  
小倉トースト**  
オザワ部長(著)  
Gakken

**美術** が好きなあなたに…  
**マンガで  
わかる仏像**  
三宅 久雄(監)  
マンガでわかる仏像編集部(編)  
誠文堂新光社

**保健体育** が好きなあなたに…  
**大人も知らない!?  
スポーツの実は…**  
白旗 和也(監)  
文響社

**技術** が好きなあなたに…  
**おしごと年鑑  
2025**  
朝日学生新聞社(編)  
朝日新聞出版

**家庭** が好きなあなたに…  
**未来の授業  
SDGs×ライフキャリア  
探究BOOK**  
佐藤 真久(監)  
NPO法人ETIC.(編集協力)  
宣伝会議

**英語** が好きなあなたに…  
**翻訳書簡  
『赤毛のアン』を  
めぐる言葉の旅**  
上白石 萌音(著)・河野 万里子(著)  
NHK出版

この他にもおすすめの本は、福岡市教育委員会のホームページで見ることができます

福岡市 おすすめ本



# あなたへのおすすめのほんをしょうかいします!

ここに しょうかいしているのは しょうがっこうの せんせいたちが  
えらんだ おすすめの ほんです。

うちのひとや おともだちと たのしくほんを よみましょう!



## こくご をえらんだあなたには…



『きもちのことばえほん  
伝える力が身につく!』

金田一 秀穂(監)  
日本図書センター



よんだら口にチェックをいれよう

## さんすう をえらんだあなたには…



『たすひくねこ』

にわ(作)  
大迫 ちあき(監)  
マイクロマガジン社



よんだら口にチェックをいれよう

## おんがく をえらんだあなたには…



『おんがくねずみ  
ジェラルディン  
はじめておんがくをきいた  
ねずみのはなし』

レオ・レオニ(作)  
谷川 俊太郎(訳)  
好学社



よんだら口にチェックをいれよう

## ずがこうさく をえらんだあなたには…



『ねこのはなびや』

渡辺 有一(作・絵)  
フレーベル館



よんだら口にチェックをいれよう

## かてい をえらんだあなたには…



『せんたくがあちゃん』

さとう わきこ(作・絵)  
福音館書店



よんだら口にチェックをいれよう

## たいいく をえらんだあなたには…



『ふとんかいですいよく』

山下 明生(作)  
渡辺 洋二(絵)  
あかね書房



よんだら口にチェックをいれよう

## せいかつ (しゃかい) をえらんだあなたには…



『ピン・ボン・バス』

竹下 文子(作)  
鈴木 まもる(絵)  
偕成社



よんだら口にチェックをいれよう

## せいかつ (りか) をえらんだあなたには…



『はるがきた!  
いいものいくつ?』

おおたぐろ まり(作・絵)  
福音館書店



よんだら口にチェックをいれよう